

実技検定試験および義務講習開催要項

【山岳ガイド資格】

主催：公益社団法人日本山岳ガイド協会

運営：公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

2021年3月9日

1、開催にあたって：

公益社団法人日本山岳ガイド協会の定める「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」に基づき、二次職能別検定試験（実技検定試験）および義務講習を開催する。

一次筆記試験合格者および本会資格認定者で付帯資格認定を受けたい者は、「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」とこの「開催要項」と文中の「募集要項」をよく読んで早めに申し込むこと。

- 認定養成指導者による検定を終了し、その養成指導者から「本会の定める書式による推薦状（受験申込用紙に記載欄あり）」を保持する者は、本文6）の「受験申し込みについて」を参照すること。

認定養成指導者による同等の検定：

本会の認定する養成指導者は、本会の検定審査方法に従って、同等の実技検定試験を実施することができる。この認定養成指導者による免除申請の有効年数は、同等検定終了日より3年間である。

（参考：本会のガイド養成指導者認定に関する規定）

2、受験資格：

- ① 本会の一次筆記試験に合格した者。
- ② 本会の会員で山岳ガイドステージⅡ資格を受験希望し書類審査に合格した者。
- ③ 本会の資格認定者で、スキーガイドステージⅠおよびスキーガイドステージⅡ付帯資格の追加認定を受けたい者。

3、実技検定試験および義務講習開催期日：

山岳Ⅰ 無積雪期講習①②を修了しなければ他の科目を受けることはできません。 （雪崩対策技術、ファーストエイド講習会を除く）	無積雪期講習①	2021.09.06（月）～10（金）	立山・劔岳
	無積雪期講習②+検定	2021.10.18（月）～21（木）	立山
	雪崩対策技術検定※1	2022.01.11（火）～14（金）	白馬
	積雪期講習・検定	2022.03.01（火）～04（金）	八ヶ岳
	残雪期講習・検定	2022.05.16（月）～19（木）	穂高岳沢周辺
	ファーストエイド講習会	2021.12.11（土）～14（火）	立山

山岳Ⅱ 無積雪期講習を修了しなければ他の科目を受けることはできません。 (雪崩対策技術を除く)	無積雪期講習	2021.09.07(火)～10(金)	立山・劔岳
	クライミング講習・検定	2021.10.11(月)～14(木)	小川山 または 立山
	雪崩対策技術 ※1 (山岳Ⅰ認定時に未修了の場合)	2022.01.11(火)～14(金)	白馬
	積雪期講習・検定	2022.03.01(火)～04(金)	八ヶ岳
	残雪期講習・検定	2022.05.16(月)～19(木)	穂高岳沢周辺

※1 日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者による推薦をもって免除申請することができる。この場合、10,000円の審査料となる。

《付帯資格》

付帯資格であるスキーガイドⅠもしくはスキーガイドステージⅡ資格の取得を希望する者は以下の科目を受験する事。

山岳ガイド 付帯資格	スキーガイドステージⅠ		2022.02.21(月)～24(木)	白馬
	スキーガイドステージⅡ ※2	厳冬期	2022.02.18(金)～24(木)	白馬
		残雪期	2022.05.16(月)～19(木)	立山

※2 スキーガイドステージⅡの付帯資格受験の場合、雪崩対策技術科目の合格と、ファーストエイド講習会を修了している必要があります。「厳冬期」～「残雪期」の順で受験し、各科目を合格した者に、スキーガイドステージⅡ資格を付帯します。

4、開催地および検定試験・義務講習受講料(推薦審査料)：

各職能、科目ごとに異なる(募集要項の各項目を参照)ので、注意すること。
 また、開催地に関しては、気象、現地状況、積雪状況、その他の事由により、変更することがある。

5、二次実技検定試験の合格・義務講習の修了の有効期限：

書類審査合格後から5年以内に資格を取得する必要がある。

6、受験申し込みについて：認定養成指導による「推薦」者も受験申込手続(免除申請書提出)が必要!

受験・受講申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

① 検定試験料・義務講習受講料(認定養成指導者による「推薦」を受けた者は、推薦審査料)文中の募集要項に記載されている。よく確認して間違いのないよう送金すること。

* 検定試験料・義務講習受講料には、宿泊費、交通費、食費は含まれない。但し、宿泊予約は本会が行う。

② 検定試験料・義務講習受講料には以下の保険料が含まれる。補償内容に不足がある場合には別途、各自任意で加入のこと。

○補償内容

【運動割増付き】

死亡後遺15,000千円、入院日額2,000円、通院日額1,000円、賠償責任3,000万円、
 救援者費用500千円、遭難捜索費用50万円、事業主費用500千円

【運動割増無し】

死亡後遺15,000千円、入院日額4,500円、通院日額2,340円、賠償責任3,000万円、
 救援者費用1,000千円、遭難捜索費用0万円、事業主費用500千円

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

- ③ 途中参加、離脱の者については検定しない。
- ④ 受験申し込み後、検定試験料（推薦審査料）・義務講習受講料は、本会の都合で実技検定試験および義務講習を中止する場合を除き、一切返還しない。また、体調不良、新型コロナウイルス感染症の発症または濃厚接触の疑いがある場合の参加キャンセルについては自己都合とみなす。
- ⑤ 受験申し込み後、同一科目であっても他の日程へ振り替えることはできない。申し込んだ日程に参加できない場合はキャンセルとなり、検定試験料・義務講習受講料は一切返還しない。
- ⑥ 受験および受講希望者は以下の1～3の書類に記入・捺印の上、各科目の申込み締切日必着にて本会まで郵送すること（メール添付・ファックス不可）。現金書留での申込書類と検定料・講習料の送付も認められる。申込書類の提出と、検定試験料・義務講習受講料の入金確認をもって正式な受付とする。
- *注：誓約書には受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署が必ず必要。
 危急時対応技術講習会の申込みにも誓約書の提出が必要。

【各実技検定試験申請時提出書類】

1、実技講習・検定試験申込書

*「入金した日」を明記のこと。書類郵送後の入金は不可

*振込み名義人は受験者本人のみ受付とする（所属団体・会社名等不可）

*複数の検定に同時にまとめて申込・入金をする場合、どの検定分の入金かを記載したメモを添えること（ただし、資格ごとの受験の順番に従って申し込むこと）

2、実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

*「保証人」欄に記載がないものは受付不可

3、最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

【ガイド養成指導について】

★認定養成指導者による「推薦」を得、養成指導者より必要書類を受け取った者は、以下の1～2の申請書類を本会まで郵送する事（ファックス不可）。現金書留での申込書類と免除審査料の送付も認められる。

免除審査料：10,000円

【免除申請時提出書類】

1、養成指導者による検定免除申請書（推薦欄が記入・捺印済みのもの）

2、採点表（検定チェックシート）・講評

*養成指導者からの採点表・講評は開封せず送付すること

*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

郵送先： 公益社団法人日本山岳ガイド協会 事務局
 〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル2階
 電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780
 E-メール office@jfmga.com
 ※メール添付・ファックス送信での申込は受け付けない。

振込先： 三菱UFJ銀行 四谷(よつや)支店 普通預金口座 1119029

名 義： 公益社団法人日本山岳ガイド協会

⑦ 締切日 各実技検定・義務講習開催初日の30日前まで（同日郵送必着）

★ 認定養成指導者による検定を受けその推薦を得た者の免除申し込みは随時受け付けるが、受付後一番早く開催される試験・研修委員会にて書類審査が行なわれるので、合格（免除）通知書の発送はかなり遅くなることを了承のこと。

7、募集要項について

募集要項により募集する。科目ごとの要項を読んで、間違いの無いよう「受験・受講申し込み」を行うこと。

8、集合案内について

開催期日の7～10日前頃、送付する。内容は「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程、新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」等々である。

* 尚、検定員および講師の氏名等は、事前に公表しない。最終集合案内後に決定し集合場所で通知する。

9、新型コロナウイルス感染症対策について

①新型コロナウイルス感染対策の為、当協会ホームページの下記URLに掲載されている資料に目を通してのこと。

http://jfmga.com/corona_PT.html

「新型コロナウイルス感染症対策のための業務再開ガイドラインVol.7」
基本的な行動指針はこれにも基づくため、熟読の上で参加すること。

②集合案内に同封する「新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」の内容を理解し、必要事項を記入した上、開催当日持参すること。

10、実技検定試験・義務講習募集要項

☆**検定、講習および日程の概要については、受験者数、施設の都合等に変更することがあるので注意。**

対象資格：山岳ガイドステージI

無積雪期講習① 4泊5日

- 1) 開催期日 : 2021年09月06日（月）～10日（金）
- 2) 検定試験料 : 75,000円
- 3) 開催地 : 立山・劔岳
- 4) 宿泊予定地 : 国立登山研修所、劔澤小屋、真砂沢ロッジ
- 5) 備考 : 本講習は、過去にこの講習を修了した者でも受験中の希望者は再度この講習会を受講することが出来る。

無積雪期講習②・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2021年10月18日(月)～21日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 立山
- 4) 宿泊予定地 : 国立登山研修所
- 5) 備考 : 無積雪期講習②・検定は、無積雪期講習①を修了しないと受講・受験することは出来ない。申込みをすることは可能とする。

雪崩対策技術 3泊4日 *免除科目

*日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者による推薦をもって免除申請することができる。
この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 2022年01月11日(火)～14日(金)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 宿泊予定地 : 白馬周辺の指定宿泊施設

積雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2022年03月01日(火)～04日(金)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 八ヶ岳
- 4) 宿泊予定地 : 赤岳鉱泉小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習①、無積雪期講習②・検定の科目を修了、合格しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

残雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2022年05月16日(月)～19日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 穂高岳沢周辺

- 4) 宿泊予定地 : 岳沢小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習①、無積雪期講習②・検定の科目を修了、合格しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

ファーストエイド講習 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2021年12月11日(土)～12月14日(火)
- 2) 講習参加料 : 45,000円
- 3) 開催地 : 立山
- 4) 宿泊予定地 : 国立登山研修所
- 5) 募集定員 : 30名
※この科目は会員向け更新研修会と合同で行うので、早い時期に満員になる可能性があるため、余裕をもって申込みこと。

対象資格：山岳ガイドステージⅡ

無積雪期講習 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2021年09月07日(火)～10日(金)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 立山・劔岳
- 4) 宿泊予定地 : 劔澤小屋、真砂沢ロッジ
- 5) 備考 : 本講習は、過去にこの講習を修了した者でも受験中の希望者は再度この講習会を受講することが出来る。

クライミング講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2021年10月11日(月)～14日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 小川山または立山
- 4) 宿泊予定地 : 岩根山荘または国立登山研修所
- 5) 備考 : 本講習・検定は、無積雪期講習を修了しなくては受講・受験することは出来ない。申込みをすることは可能とする。

雪崩対策技術 3泊4日 *免除科目

*日本雪崩ネットワークのレベル1修了者は養成指導者による推薦をもって免除申請することができる。
この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 2022年01月11日 (火) ~14日 (金)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 宿泊予定地 : 白馬周辺の指定宿泊施設

積雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2022年03月01日 (火) ~04日 (金)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 八ヶ岳
- 4) 宿泊予定地 : 赤岳鉱泉小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習を修了しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

残雪期講習・検定 3泊4日

- 1) 開催期日 : 2022年05月16日 (月) ~19日 (木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 穂高岳沢周辺
- 4) 宿泊予定地 : 岳沢小屋、北穂小屋、涸沢小屋
- 5) 備考 : 無積雪期講習を修了しなければこの科目に申し込むことは出来ない。

《付帯資格としてのスキーガイド資格》

*山岳ガイド資格に付帯するスキーガイドステージⅠ取得を希望する者は「スキーガイドステージⅠ 3泊4日」検定試験に合格すること。
スキーガイドステージⅡ取得を希望する者は「スキーガイドステージⅡ 厳冬期・残雪期」検定の両方に合格する事。

スキーガイドステージⅠ 3泊4日 *免除科目

*養成指導者による同等の検定を受けた者はその推薦をもって免除申請することができる。
この場合、10,000円の審査料となる。

- 1) 開催期日 : 2022年02月21日(月)～24日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 宿泊予定地 : 白馬周辺の指定宿泊施設

スキーガイドステージⅡ 厳冬期

- 1) 開催期日 : 2022年02月18日(金)～24日(木)
- 2) 検定試験料 : 100,000円
- 3) 開催地 : 白馬
- 4) 宿泊予定地 : 岩岳 やまじう
- 5) 備考 : ファーストエイド講習会を修了し、雪崩対策技術検定の合格もしくは免除となっていなければこの科目に申し込むことは出来ない。
「厳冬期」～「残雪期」の順で受験し、各科目を合格した者に、スキーガイドステージⅡ資格を付帯する。

スキーガイドステージⅡ 残雪期

- 1) 開催期日 : 2022年05月16日(月)～19日(木)
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 立山
- 4) 宿泊予定地 : 雷鳥荘1泊、剣沢ツエルト2泊
- 5) 備考 : 「厳冬期」～「残雪期」の順で受験すること。
残雪期科目の受験に厳冬期科目の合否は問わない。ただし、厳冬期科目の全日程に参加していなければ、残雪期に申し込むことは出来ない。両科目合格でスキーガイドステージⅡ資格を付帯する。

10、実技検定試験・義務講習の標準装備について
科目ごとの集合案内に記載する。

1 1、合否の発表について

それぞれの科目の受験後、1ヶ月前後に合否通知を送付する。義務講習についても同様。

養成指導者による検定を受けその推薦を受けた者からの推薦審査については、申込書到着後、一番早く開催される試験・研修委員会にて審査されるので、合否通知の時期は通常検定試験受験者とは異り、必ずしも1ヶ月前後ではないことを了承のこと。

尚、実技検定試験の配点、点数、その他に関する問い合わせには、一切応じないので、注意すること。

2021年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験
実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書

検定名 または 講習会名	※検定か義務講習会を明確に記入すること。						
参加日程	年 月 日 ～ 年 月 日 (泊 日 間)						
開催場所	*同じ日程で複数の開催地がある場合は参加希望開催地を記入のこと						
フリガナ 氏 名			生年月日	西暦	年 月 日		
			性別	男 ・ 女			
受験番号	(一次筆記試験合格受験番号)		受験資格	資格			
住所等	〒 ー TEL 携帯電話 FAX E-MAIL ※英数字・記号は明確に記載してください。						
緊急連絡先	氏 名:		(本人との続柄):				
	TEL:		FAX:				
会員番号	*当会会員の場合は記入のこと		所属団体	*当会会員の場合は記入のこと			
入金日	年 月 日 ※「入金した日」を明記のこと。入金予定日の記載または書類郵送後の入金は不可 ※振込み名義人は受験者本人のみ受付とする(所属団体・会社名等不可)						
<p>【受験者用提出前チェック】 ※書類送付前の記入チェック☑としてご利用ください。</p> <p>①実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書(本紙)</p> <p><input type="checkbox"/>科目 <input type="checkbox"/>参加日程 <input type="checkbox"/>開催場所 <input type="checkbox"/>受験者氏名等 <input type="checkbox"/>緊急連絡先 <input type="checkbox"/>入金日(※入金した日)</p> <p>②実技検定試験受験および義務講習受講誓約書</p> <p><input type="checkbox"/>参加コース名 <input type="checkbox"/>参加日程 <input type="checkbox"/>参加者氏名・住所 <input type="checkbox"/>参加者捺印または自署</p> <p><input type="checkbox"/>保証人氏名・住所 <input type="checkbox"/>保証人捺印または自署</p>							

本会事務局使用欄(記入しないこと)

項 目	申込書	誓約書	検定料 受講料	一次済 確 認			集合案内	合否通知 発送終了 ファイル入込
日 付								
確認者								

(コピーして利用すること)

実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って受験・受講することを誓約いたします。

【記入ください】

検定名または講習会名：

参加日程： 年 月 日～ 年 月 日

年 月 日

参加者氏名 (印) 印鑑または自署

現住所



保証人氏名 (印) 印鑑または自署

現住所



* 受験者本人と保証人両方の捺印もしくは自署してください。

* 「保証人」欄が未記入の場合は書類不備とみなされます。

職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、検定員の指示に従います。また、これらの指示によりに途中離脱をして検定試験の受験、義務講習の受講が出来なかった場合でも、貴協会に対して、受験料・受講料の返済、補償を請求いたしません。
- 2、検定および講習に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容（下記）を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および受験者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	2000円、
通院日額	1000円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	50万円、	遭難捜索費用	50万円
事業主費用	50万円		

【運動割増無し】

死亡後遺障害	1500万円、	入院治療費日額	4500円
通院日額	2340円、	賠償責任	3000万円
救援者費用	100万円	事業主費用	50万円

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

(コピーして利用すること)

《2021年度実技検定試験受験者用》